



社長のための 経営雑学

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

第 301 号

平成 30 年 4 月 19 日（木）

発行 税理士法人 KJ グループ

〒536-0006 大阪府野江 4 丁目 1 番 6 号

TEL : (06) 6930-6388

FAX : (06) 6930-6389

赤字法人割合は7年連続の減少 所得金額は 59.5 兆円で過去最大を記録

国税庁が公表した「2016 年度分会社標本調査」結果によると、2016 年度分の法人数は 267 万 2,033 社で、前年度より 1.1%増と4年連続で増加した。このうち、連結親法人は 1645 社で同 3.9%増、連結子法人は1万 1908 社で同 4.3%増。連結子法人を除いた 266 万 125 社のうち、赤字法人は 168 万 9,427 社で、赤字法人割合は前年度比 0.8 ポイント減の 63.5%となり7年連続で減少。2016 年度分の営業収入金額は、前年度に比べ 0.1%増の 1,450 兆 8,100 億円と増加に転じた。黒字法人の営業収入金額は同 2.3%増の 1,144 兆 4,408 億円と増加に転じ、所得金額は同 3.9%増の 59 兆 4,612 億円で過去最大、7年連続の増加となった。

法人税額は 10 兆 4,676 億円で、前年度より▲0.3%減り、7年ぶりに減少。また、所得税額控除は3兆 1,733 億円で、同▲18.2%減と7年ぶりの減り、外国税額控除は 5,104 億円で、同▲7.0%減と2年連続で減少した。

繰越欠損金の当期控除額は7兆 5951 億円で、同▲7.4%減と3年連続の減少、翌期繰越額は 68 兆 4,167 億円で、同 4.7%増となり、2年連続の増加となったが、低水準が続いている。

2017 年3月までの1年間に全国の企業が取引先の接待などに使った交際費は前年度比 4.1%増の3兆 6,270 億円と5年連続で増えたが、過去最高だった 1992 年分の6兆 2,078 億円からほぼ半減している。